



不思議なものに心惹かれる私達 “あやしい”絵本の世界

「あやしい」といっても、さまざまな「あやしさ」がある。「奇」「異」「怪」「妖」の4つの字をキーワードに、“あやしい”雰囲気満ちた約100冊の絵本を紹介。京極夏彦×東雅夫の対談、宮部みゆきインタビュー、横尾忠則・清水崇らのエッセイも掲載。

あやしい絵本 (別冊太陽240) 東雅夫・監修 平凡社

A4変型並製 160頁 2016年刊 ISBN:9784582922400 2,530円



眺めるだけで涼しくなりそうな 文字のない絵本はいかが？

シロクマがクジラに乗ってやってきて…。ツリーハウスをめざして、空からも陸からも、楽しい仲間が集まってくる！さわやかなイラストと絵本ならではの優しい世界観が、暑さに疲れたアタマや心をそっと癒してくれます。ボローニャ・ラガッツィ賞他各賞受賞。

ツリーハウス

ロナルド・トルマン、マライヤ・トルマン：作 西村書店

B4変型上製 30頁 2012年刊 ISBN:9784890139316 1,760円



北極の象徴である、白く美しい カリスマ的野獣の謎と魅力

絶滅危惧種として、また地球温暖化に警鐘を鳴らす象徴としてこよなく愛される種の数奇な運命。先史時代から現在にいたる八千年の歴史を通じて、この白く美しいカリスマ的な野獣に私たちが抱くイメージや観念の形成をたどる一大文化史！オールカラー図版175点。

ホッキョクグマ——北極の象徴の文化史

マイケル・エンゲルハート：著 山川純子：訳 白水社

A4変型上製 345頁 2020年刊 ISBN:9784560097465 13,200円

*価格は10%税込です

出版社クイズ

なんと名前前の出版社かわかりますか？

①岐阜県出身の創業者が神田和泉町に貸し本業を、本の行商を経て絵草紙や翻訳を刊行したのが始まりとされる。18年創業140年を迎えた。

②明治22 (1889) 年尾崎紅葉、幸田露伴らが雑誌「新小説」の刊行を開始。そこから『金色夜叉』『高野聖』『蒲団』『草枕』といった名作が次々と生まれていった。

③昭和29 (1954) 年から刊行が開始された『決定版江戸川乱歩全集』は現在江戸川文庫リニューアル版が刊行され全30巻として完結し、新しい読者をも魅了して止まない。

④現在の社長は亡くなった6代目社長のご主人。託された想いを胸に、伝統を生かしつつも新たな試みに挑戦し続ける！

クイズのお答え



創業140年をむかえた2018年にはロコマークも一新し、ウェブマガジン「Web新小説」を創刊するなど新たな試みも行っています。

創業者は和田篤太郎、商売を始める以前は西南戦争に従軍していたと言われています。明治の文壇を牽引した文芸誌「新小説」は「黒潮」と名を変えて昭和の初めまで続いています。大正から昭和にかけては、江戸川乱歩、岡本綺堂、横溝正史、山手樹一郎などの探偵小説や時代小説も刊行し、1927年には「明治大正文学全集」も手がけています。戦後は種田山頭火や金子みすゞなどの詩歌の書籍も刊行。

春陽堂書店

明治からずっと続く「新小説」の出版社

* 梓会加盟出版社を紹介してゆきます

梓会 カモノハシ 通信

Azusa-kai Library Club



書店は本の森。出版梓会は、事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この葉では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上にしてくれるお宝本を、こっそりお教えします

高温多湿の日本の猛暑は、本当につらい！
今回のテーマは、

**「エアコン要らず！
涼くなる、
寒くなる本いろいろ」。**



涼を感じる風景、幽霊や妖怪、背筋が凍る事件・出来事など……。いろいろな角度から「涼くなる・寒くなる」を追求します。

06号

出版梓会 <http://www.azusakai.or.jp/>



今昔物語の「鬼」に まつわる話をリミックス

今昔物語の中から「鬼」と男女関係にまつわる話を現代語訳。復讐の刃を向ける鬼女自ら鬼になることを選んだ高僧、人を馬に変える鬼、妖しい香りに酔わされた男…など、恐ろしくも妖艶な物語21編を収録。現代人にも通じる人間の業を描く！

鬼ものがたり 桑原茂夫:著 春陽堂書店
四六判上製 232頁 2021年刊 ISBN:9784394903932 2,200円



闇、影、迷路、迷宮、暗黒、 神秘、儀式。地下世界への旅

ニューヨークの地下鉄、パリの地下納骨堂、アボリジニの聖地、カッパドキアの地下都市、マヤ人洞窟など、世界中の「光なき世界」を涉猟し、人類の歴史と闇への畏怖に思いを馳せた比類なきノンフィクション。亜紀書房翻訳ノンフィクション・シリーズ。

地下世界をめぐる冒険——闇に隠された人類史
ウィル・ハント:著 棚橋志行:訳 亜紀書房
四六判並製 300頁 2020年刊 ISBN:9784750516592 2,420円



自然のダークサイド、 その深遠な世界にご案内

人の頭に取りついて成長するハエの幼虫。30年も人体の中で生き続ける線虫。人を刺したあと、5分以内に死に至らしめる毒虫。母親の胎内で、生まれる前の弟妹を食い殺すサメ。自然のダークサイドを静かに描いた、夏の夜の読み物。

母なる自然があなたを殺そうとしている
ダン・リスキン:著 小山重郎:訳 築地書館
四六判上製 240頁 2014年刊 ISBN:9784806714781 2,420円



タイを中心とした アジア最凶の現代怪談ルポ

タイ在住20年の作家が紹介する、アジア最深部に広がる怪異譚。大量の死者が出た火災現場で起こる怪異、続発する交通事故現場、宿泊客には知らされない「出る」ホテル、霊が毎夜やってくるスナックから、謎のシマウマの置物や人力車の幽霊まで、一挙紹介。

亜細亜熱帯怪談 高田胤臣:著 丸山ゴンザレス:監修 晶文社
四六判並製 544頁 2019年刊 ISBN:9784794970541 2,750円



みんなが知ってるあの商品の 工場に潜入！

シャリシャリのソーダアイスをかじると中からガリガリ、ソーダ味のかき氷。みんな大好き「ガリガリ君」の工場に潜入取材。ソーダ味の液体が作られ氷と混ぜるとシャーベット状に。ぎゅっと凍らせて並んだ姿は圧巻！おなじみの商品の製造過程をビジュアル化。

ガリガリ君の工場〈アイスキャンディー〉
高山リョウ:著 岩崎書店
B4変型上製 34頁 2017年刊 ISBN:9784265085620 2,640円



知ればもっと美味しくなる ビールの奥深い世界へ！

切っても切れない関係の、人類とビール。ビールは普遍的な文化そのものだ。古代の醸造法へ、人気のクラフトビールへ、あるときは史料を読みこみ、あるときは世界中を旅して迫っていく。科学的解説とともにお届けする、面白くて意外なお話たちのはじまりはじまり。

ビールの自然誌 ロブ・デサール、イアン・タッターソル:著
ニキリンコ、三中信宏:訳 勁草書房
四六判上製 288頁 2020年刊 ISBN:9784326750566 2,420円



あなたの会社は大丈夫ですか？ 不正抑制の鍵は！？

2020年から社外取締役設置が義務化されました。会社を存続するには、不祥事防止、リスク管理に対応しなければなりません。本書は、三菱電機グループ、スルガ銀行、日産等の不祥事企業の実態を分析し、最適な社外取締役・監査役の選任と活用方法を解説。

最近の企業不祥事 柏木理佳:著 税務経理協会
A5判並製 176頁 2020年刊 ISBN:9784419066963 2,420円



時代ミステリの嚆矢。 怪奇な事件の捕り物帖。

大正期に発表された、泉鏡花の実弟による、表題作や『遊女花扇の死』など10篇を収録。殺された商人が蛇に化身する話など、怖い話ばかり。岡本綺堂『半七捕物帖』、池波正太郎『鬼平犯科帳』も、これらの作品に材をとったと言われる、再発見の作品集。

百本杭の首無死体——泉鏡花幕末探偵奇譚集
泉鏡花:著 幻戯書房
四六判上製 320頁 2019年刊 ISBN:9784864881746 4,950円



研究者さえ知らなかった 極地の秘密に迫る

凍てつくブリザードが吹き続く閉ざされた真っ白な世界だと思ったら大間違い！北極の大地を色とりどりに染めるお花畑多様性に満ちた生き物たち、南極の湖底に広がる生命の進化が隠された神秘的な森。研究者だからこそ撮影できた貴重な写真と解説がたっぷり。

北極と南極——生まれたての地球に息づく生命たち
田邊優貴子:著 文一総合出版
A4変型並製 120頁 2015年刊 ISBN:9784829972090 2,640円

内側に折る

内側に折る



カモノハシは意外と筆マメ、手紙マメ。ベルリンのベルちゃんからお手紙届いた🍡 どうしてるかなと思ってたら、結婚するんだって！？ おめでたいけどちょっとガツカリ…